

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市黒瀬町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している林地荒廃防止施設災害復旧事業溪間工事の治山ダム本堤が完了しました。（令和元年10月12日）

引き続き、流域の安全度を高めるため洗掘防止対策等を実施し、工事が完成しました。（令和2年3月13日工事完成）

位置図



被災状況



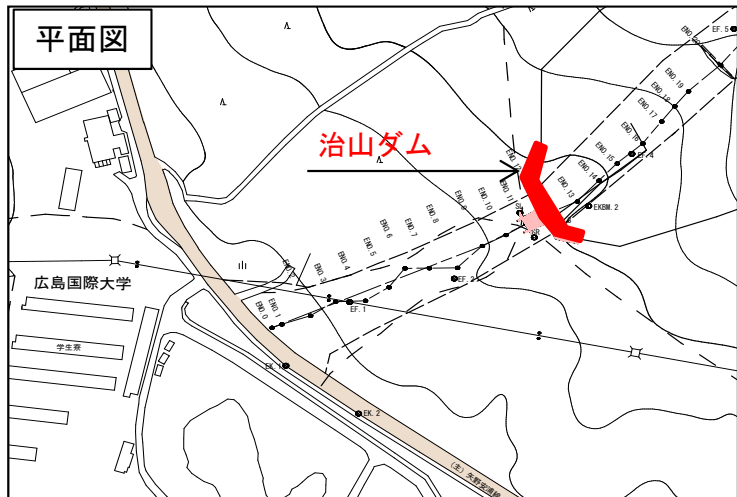
【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日  
土砂流入  
広島国際大学，県道34号線

工事完成



平面図



【事業概要】

主な対策：谷止工 1基，高さ7.0m，幅72.0m  
事業費：約148,200千円

設計：フォレスト（有）  
施工：藤原メセナ建設（株）

砂防・治山整備計画 事業箇所番号  
⑬-【15】-220